

伐採及び伐採後の造林の届出書

令和 年 月 日

日高川町長 様

届出人（伐採者） 住所  
氏名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
連絡先  
届出人（森林所有者） 住所  
氏名  
連絡先

次のとおり森林の立木を伐採したいので、森林法第10条の8第1項の規定により届け出ます。

本伐採は届出者である(のうち)〇〇〇が所有する立木(又は長期受委託契約らに基づき〇〇〇が所有する立木)を伐採するものです。

1 森林の所在場所

|         | 大字 | 字 | 地番 |
|---------|----|---|----|
| 日高郡日高川町 |    |   |    |

2 伐採及び伐採後の造林の計画

別途の伐採計画書及び造林計画書のとおり

3 備考

\* 添付書類 伐採位置図(1:50,000)程度 ・ 伐採求積平面図 ・ その他  
注意事項

- 伐採する森林の所在する市町村ごとに提出すること。
- 伐採する者と伐採後の造林をする者が異なり、これらの者が共同して提出する場合にあつては、当該伐採する者と当該伐採後の造林をする者が、伐採及び伐採後の造林の計画をそれぞれ作成した上で、連名で提出すること。
- 伐採及び伐採後の造林の計画は、森林の所在場所ごとに記載することとし、面積は、少数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
- 備考欄については、補助事業等での実施の場合には事業名等また伐採の理由等を記入すること。

**\* 林業活動等で生じた伐採木及び枝条等を流出する箇所に放置していると「一般廃棄物の不法投棄」等として罰則規定(5年以下の懲役若しくは1千万円以下の罰金、法人の場合は3億円以下の罰金)が適用される場合があります。**

(別添)

## 伐採計画書

住 所

伐採する者の 氏 名

連絡先

### 1 伐採の計画

|                   |                             |      |   |
|-------------------|-----------------------------|------|---|
| 伐採面積              | ( 内人工林 ha)<br>ha ( 内天然林 ha) |      |   |
| 伐採方法              | ・ 主伐 ( 皆伐 ・ 択伐 )<br>・ 間伐    | 伐採率  | % |
| 作業委託先             | 会社名等:<br>連 絡 先:<br>担当者名:    |      |   |
| 伐採樹種              |                             |      |   |
| 伐 採 齢             | 年生                          |      |   |
| 伐採の期間             | 令和 年 月 日 から<br>令和 年 月 日 まで  |      |   |
| 集材方法              | 集材路 ・ 架線 ・ その他 ( )          |      |   |
| 集材路の場合<br>予定幅員・延長 | 幅員 m                        | ・ 延長 | m |

### 2 備考

|  |
|--|
|  |
|--|

#### 注意事項

- 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 樹種は、すぎ、ひのき、まつ(あかまつ及びくろまつをいう。)からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 伐採齢欄には、伐採する森林が異齢林の場合においては、伐採する立木のうち最も多いものの林齢を記載し、最も林齢の低いものの林齢と最も高いものの林齢とを「(○～○)」のように記載すること。
- 伐採期間が1年を超える場合においては、年次別に記載すること。
- 集材方法欄のその他については、作業道や土場等場合を記載すること。

(別添)

### 造林計画書

住 所

届出者

氏 名

連絡先

住 所

届出者

氏 名

連絡先

#### 1, 造林後の造林の計画

##### (1) 造林の方法別の造林面積等の計画

|                |                                  |
|----------------|----------------------------------|
| 造林面積(A+B+C+D)  | ha                               |
| 人工造林による面積(A+B) | ha                               |
| 植栽による面積(A)     | ha                               |
| 人工播種による面積(B)   | ha                               |
| 天然更新による面積(C+D) | ha                               |
| 萌芽更新による面積(C)   | ha                               |
| 天然更新補助作業の有無    | 地表処理 ・ 刈出し ・ 植込み<br>その他 ( ) ・ なし |
| 天然下種更新による面積(D) | ha                               |
| 天然更新補助作業の有無    | 地表処理 ・ 刈出し ・ 植込み<br>その他 ( ) ・ なし |

##### (2) 造林の方法別の造林の計画

| 造林方法及び造林計画           | 造林期間       |          | 造林樹種 | 樹種別の造林面積 | 樹種別の植栽本数 | 作業委託先 | 鳥獣害対策 |
|----------------------|------------|----------|------|----------|----------|-------|-------|
|                      | 年 月 日 ~    | 年 月 日    |      |          |          |       |       |
| 人工造林<br>(植 栽)        | 令和 年 月 日 ~ | 令和 年 月 日 |      | ha       | 本        |       |       |
| (人工播種)               | 令和 年 月 日 ~ | 令和 年 月 日 |      | ha       | 本        |       |       |
| 天然更新<br>(萌芽更新)       | 令和 年 月 日 ~ | 令和 年 月 日 |      | ha       | /        | /     |       |
| (天然下種更新)             | 令和 年 月 日 ~ | 令和 年 月 日 |      | ha       |          |       |       |
| 5年後において適確な更新がなされない場合 | 令和 年 月 日 ~ | 令和 年 月 日 |      | ha       | 本        | /     |       |

##### (3) 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途

(転用の場合)

○伐採跡地の用途:

○予定敷地面積 : \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

○土量バランス : 切取 ・ 盛土 \_\_\_\_\_ m<sup>3</sup>

○完成(予定)時期: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

#### 2, 備考

## 注意事項

- 1 造林面積欄には、伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途を記載した場合を除き、主伐に係る伐採面積と一致するように記載すること。
- 2 植栽による面積欄には、市町村森林整備計画において
  - ・ 植栽によらなければ適確な更新が困難な森林。
  - ・ 木材の生産機能の維持増進を図るための森林施業を推進すべき森林のうち特に効率的な施業が可能な森林の区分内にあって、植栽による更新を行う森林。として定められているものの伐採跡地の面積を下回らないよう記載すること。
- 3 造林樹種欄、樹種別の造林面積欄及び樹種別の植栽本数欄には、複数の樹種を造林する場合には、造林する樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。
- 4 5年後において適確な更新がなされない場合欄には、造林の方法を天然更新による場合(伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途を記載した場合であって、伐採の終了した日から5年後において当該用途に供されていないときを含む。)における造林期間、造林樹種、樹種別の造林面積、樹種別の植栽本数及び鳥獣対策を記載する。
- 5 鳥獣害対策欄には、防護柵の設置、幼齢木保護具の設置などの方法を記載すること。
- 6 伐採後において森林以外の用途に供されることとなる場合のその用途欄には伐採後5年以内において当該伐採跡地が森林以外の用途に供されることとなる場合にのみ記載すること。

## 伐採に係る森林の状況報告書

令和 年 月 日

日高川町長 様

住 所

報告者 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

連絡先

令和 年 月 日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

### 1 森林の所在場所

| 日高郡日高川町 | 大字 | 字 | 地番 |
|---------|----|---|----|
|         |    |   |    |

### 2 伐採の実施状況

|                         |                             |     |   |
|-------------------------|-----------------------------|-----|---|
| 伐採面積                    | ( 内人工林 ha)<br>ha ( 内天然林 ha) |     |   |
| 伐採方法                    | ・ 主伐 ( 皆伐 ・ 択伐 )<br>・ 間伐    | 伐採率 | % |
| 森林所有者(造林する者)の伐採跡地の確認の有無 | 有                           | ・   | 無 |
| 作業委託先                   | 会社名等:<br>連絡先:<br>担当者名:      |     |   |
| 伐採樹種                    |                             |     |   |
| 伐採齢                     | 年生                          |     |   |
| 伐採の期間                   | 令和 年 月 日 から<br>令和 年 月 日 まで  |     |   |
| 集材方法                    | 集材路 ・ 架線 ・ その他 ( )          |     |   |
| 集材路の場合<br>予定幅員・延長       | 幅員 m ・ 延長 m                 |     |   |

### 3 転用の場合

|          |                |
|----------|----------------|
| 伐採跡地の用途  |                |
| 予定敷地面積   | m <sup>2</sup> |
| 完成(予定)時期 |                |

### 4 備考

|  |
|--|
|  |
|--|

## 注意事項

- 1 報告に係る森林の所有する市町村ごとに提出すること。
- 2 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 3 面積は、小数第2位まで記載し、小数第3位を四捨五入すること。
- 4 伐採率欄には、立木材積による伐採率を記載すること。
- 5 樹種は、すぎ、ひのき、まつ(あかまつ及びくろまつをいう。)からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 6 伐採年齢欄には、伐採した森林が異齢林の場合においては、伐採した立木のうち最も多いものの林齢を記載し、最も林齢の低いものの林齢と最も高いものの林齢とを「(○～○)」のように記載すること。
- 7 集材方法欄のその他については、作業道や土場等場合を記載すること。
- 8 伐採後の用途が転用である場合は、3 転用の場合欄に詳細を記載すること。

伐採後の造林(更新)に係る森林の状況報告書

令和 年 月 日

日高川町長 様

住 所

報告者 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

連絡先

令和 年 月 日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採後の造林(更新)を実施したので、森林法第10条の8第2項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

| 日高郡日高川町 | 大字 | 字 | 地番 |
|---------|----|---|----|
|         |    |   |    |

2 伐採後の造林(更新)の実施状況

| 造林方法及び造林計画     | 造林の期間    |            | 造林樹種 | 樹種別の造林面積 | 樹種別の植栽本数 | 作業委託先 | 鳥獣害対策 |
|----------------|----------|------------|------|----------|----------|-------|-------|
|                | 年 月 日    | ～ 年 月 日    |      |          |          |       |       |
| 人工造林<br>(植 栽)  | 令和 年 月 日 | ～ 令和 年 月 日 |      | ha       | 本        |       |       |
| (人工播種)         | 令和 年 月 日 | ～ 令和 年 月 日 |      | ha       | 本        |       |       |
| 天然更新<br>(萌芽更新) | 令和 年 月 日 | ～ 令和 年 月 日 |      | ha       | 本        |       |       |
| (天然下種更新)       | 令和 年 月 日 | ～ 令和 年 月 日 |      | ha       | 本        |       |       |

3 備考

|  |
|--|
|  |
|--|

注意事項

- 報告に係る森林の所有する市町村ごとに提出すること。
- 森林の所在場所ごとに記載すること。
- 造林の方法欄には、人工造林による場合には、植栽又は人工播種の別を、天然更新による場合には、萌芽更新又は天然下種更新別を記載すること。
- 樹種は、すぎ、ひのき、まつ(あかまつ及びくろまつをいう。)からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
- 面積は、小数第2位まで記載し、小数第3位を四捨五入すること。
- 人工造林による場合において、複数の樹種を造林したときは、造林樹種、樹種別の造林面積及び樹種別の植栽本数欄には、造林した樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。
- 天然更新による場合においては、造林樹種欄には代表的な樹種を、樹種別の造林面積欄には天然更新に係る区域全体の面積を記載すること。また更新調査の結果又は造林地の写真その他の更新状況を明らかにする資料を添付する場合には、樹種別の植栽本数欄には、「別添のとおり」と記載することができる。
- 鳥獣害対策欄には、防護柵の設置、幼齢木保護具の設置などの方法を記載すること。

別紙様式第3号

確認通知書 ・ 適合通知書 交付申請書

令和 年 月 日

日高川町長 様

住 所

申請者 氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

連絡先

- 下記により提出した伐採及び伐採後の造林の届出書について、 [ 確認通知書  
・ 適合通知書 ] の交付を申請します。

記

1 届出年月日

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| 令和 | 年 | 月 | 日 |
|----|---|---|---|

2 届出を行った森林の所在

|        |   |    |
|--------|---|----|
| 日高川町大字 | 字 | 地番 |
|--------|---|----|

3 交付申請理由

|  |
|--|
|  |
|--|